

# 脳検査説明書

社会医療法人財団 慈泉会  
相澤健康センター

## 1. 検査の目的

健康センターで行う脳検査は、無症状の方を対象に、未発症の脳及び脳血管疾患（未破裂脳動脈瘤、脳梗塞、脳腫瘍、脳血管及び頸部血管の閉塞・狭窄等）あるいはその危険因子の早期発見を目的としています。

## 2. 検査の内容

頭部 MRI・MRA（強い磁石と電磁波を使って頭部の状態を断面像として撮影する検査）

頸部動脈超音波検査（超音波で首の動脈の血流測定及び血栓の有無を調べる検査）



## 3. 検査の危険性

MRI 検査は強い磁場で行います。妊婦、妊娠の可能性のある方は受けられません。

又、体内に金属の埋込みのある方は、身体を傷つける恐れや機器の故障がおこる為、**当健康センターではご受診できません。**

### 「絶対禁止金属・機器」

- ・心臓ペースメーカー
- ・埋込み型除細動器
- ・脳室シャント
- ・人工内耳 義眼
- ・神経刺激装置
- ・骨成長刺激装置
- ・ステント（埋め込み後 3 ヶ月以内）
- ・インシュリン注入ポンプ

### 「注意金属」

**非磁性体（磁石に反応しない）と確認されていれば検査できます。主治医にご確認下さい。**

- ・骨折後の固定金属、人工関節、脳動脈クリップ、腹部の手術後のクリップ
- ・心臓人工弁、静脈フィルター、避妊リング、その他の体内金属
- ・眼球内の金属異物（旋盤等金属加工の仕事、爆発等の事故）
- ・インプラント、歯科矯正器具（非磁性体でも画像が乱れ、正確に撮影できないことがあります。裏面をご確認下さい。）

※ 刺青（入れ墨）、刺青による眉・アイライナー（使用されている鉄粉によりやけどをすることがあります。）

※化粧品の中には金属を含む物もある為、なるべく化粧や整髪料、ネイルアートはご遠慮下さい。

## 4. 検査の注意事項

- ・現在、脳疾患又は悪性疾患で経過観察中の方、又は脳に関する症状のある方はまず主治医にご相談のうえ、ご受診下さい。
- ・閉所恐怖症など狭い場所が苦手な方は検査ができなくなることがあります。
- ・身につけているものはすべて外していただきます。（入れ歯、補聴器、かつら、カラーコンタクト貼り薬、時計、ヘアピン、ラメ入りヘアゴム、ピアス、金属のワイヤーや飾りのついた下着等）
- ・アイメイクは落としていただきます。ご準備下さい。（つけまつげ、マスカラ、アイシャドー）
- ・検査中は約 20 分仰向けの姿勢をとっていただきます。

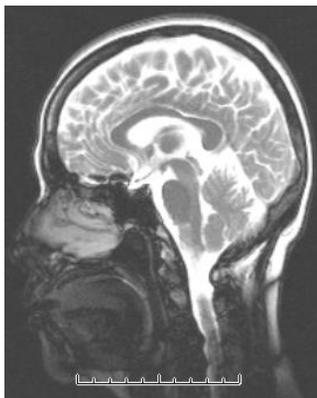
—裏面—

# ⚠️ 歯科用金属を使用している方のMRI検査について ⚠️

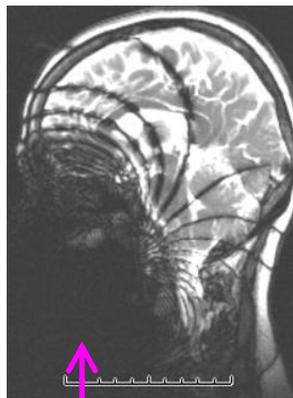
マグネットタイプの入れ歯をご使用の方はMRI検査ができない場合があります。インプラント・歯科矯正器具等のほとんどの歯科用金属はMRI検査が可能ですが、念のため歯科主治医にご確認下さい。  
また、全ての方ではありませんが、MRI/MRA画像の一部が欠損したり... ノイズが出たり... 歪んだり... と十分な判定ができない場合があります。

**MRI**の“**M**”はマグネット(磁石)の略です。レントゲン撮影やCTではX線が使用されますが、MRIは強力な磁石を使用して撮影する画像診断法です。したがって、体内に金属があると磁石に反応して画像に影響が出る場合があります。

歯科矯正器具無

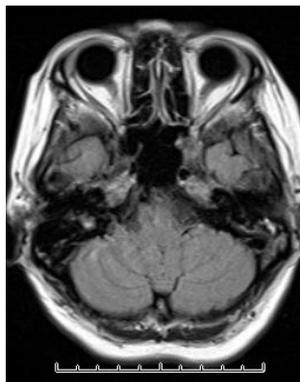


歯科矯正器具有

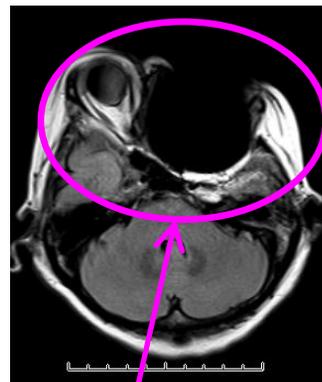


MRI：画像の欠損および歪み

インプラント無

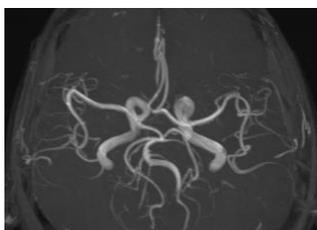


インプラント有

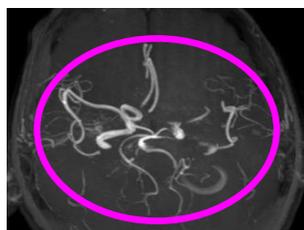


MRI：画像の歪み

インプラント無



インプラント有



MRA：血管像が途切れている



ご不明な点はスタッフにお尋ね下さい。

相澤健康センター